

『この国どんな国？』



今回ご紹介する国は
「韓国」

各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、
様々な国の本当の姿をお届けします。



第9号(2008年9月22日)

韓国の基本情報

大韓民国(韓国)は朝鮮半島(韓国では韓半島と呼ぶ)の南部に位置する日本の隣国で、東京(羽田)–ソウル(金浦)間のフライト時間は約2時間弱という、日本にとって最も身近な国の一つです。国土の面積は朝鮮半島全体の約45%にあたる約9万9千km²で日本の約4分の1ほどの大きさです。人口は約4,846万人で人口の大部分は都市部に集中しており、首都圏(ソウル特別市、仁川広域市、京畿道全域)の人口が、全人口の半数近くを占めています。

韓国の気候は日本と同じように四季の区別がはっきりとしています。春と秋はかなり短く、夏は暑くて湿気があり、冬は乾燥していて雪が多く、寒い日が続きます。

- 首都: ソウル
- 面積: 約9万9千km²(日本の約4分の1)
- 人口: 約4,846万人(2007年現在)
- 言語: 韓国語
- 宗教: 仏教: 25%、プロテスタント: 20%、カトリック: 7.4%、その他
- 一人あたりGNI: 20,045USドル(2007年)
- 経済成長率: 5.0%(2007年)



出所: 外務省、韓国大使館

大使館情報

所在地: 東京都港区南麻布1-2-5

* 地下鉄麻布十番駅から徒歩15分ほどの各国の大使館が集まったエリアにある、ガラス張りの大きな建物です。

面会者: 駐日大韓民国大使館
李鎬澈(イ・ホチュル)参事官(財政経済官)



今回お話を伺ったのは、駐日大韓民国大使館のイ・ホチュル参事官です。イ参事官は2007年8月に韓国企画財政部からの派遣で駐日大使館に赴任されました。日本語が大変お上手なイ参事官は、「韓国に日本のことを、そして日本に韓国のことを伝えるのが自分の役割だ」とおっしゃっていました。その言葉どおり、我々に韓国のことをわかりやすく丁寧に教えて下さいました。(2008年7月18日に訪問)



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『この国どんな国？』

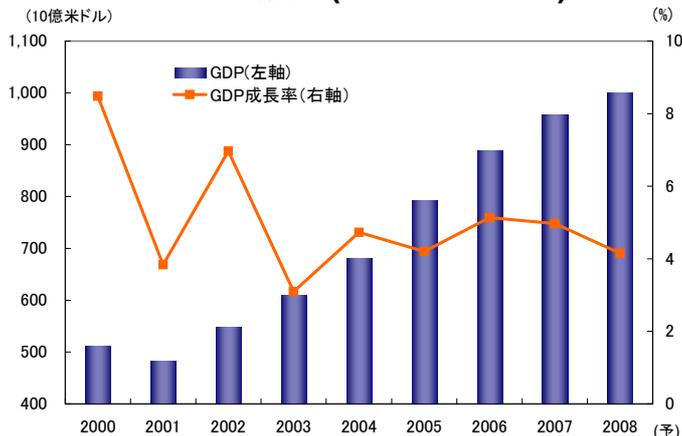
各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、
様々な国の本当の姿をお届けします。



今回ご紹介する国は
「韓国」

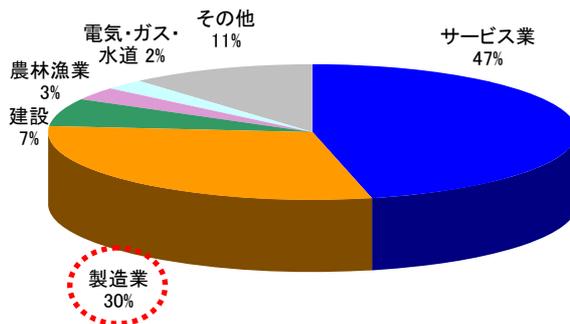
経済の概況

1. GDPとGDP成長率(2000年-2008年)



韓国経済は好調な輸出産業に牽引され、1997年のアジア通貨危機以降は年平均約5%の経済成長を続けています。しかし、一方で所得格差の拡大や若年層の失業率の高さが問題となっており、また最近ではインフレ率の上昇も懸念されています。 出所:IMF

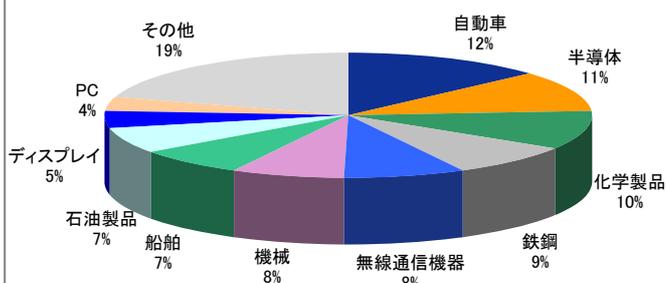
2. GDPの業種別構成比(2007年)



韓国は日本と同様に製造業が非常に盛んな国で、製造業がGDPに占める割合は約30%に達しています。この比率は、1999年の約24%から年々増加しており、製造業の重要性がサービス業と共に高まっています。 出所:韓国銀行

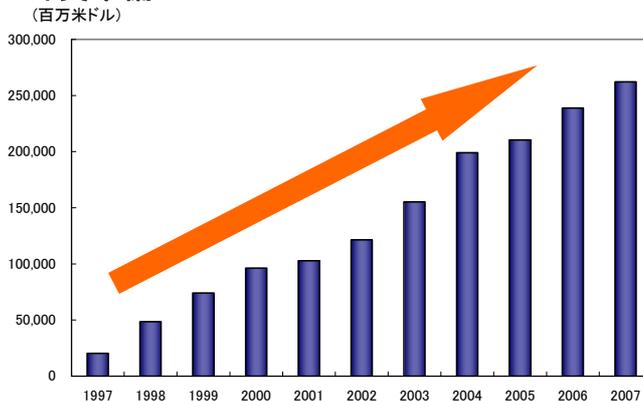
対外貿易

1. 主な輸出品目の金額別シェア(2007年)



韓国経済は外需に大きく依存しており、貿易がGDPの70%強を占めています。主な輸出品目は、半導体などの電子機器や自動車などの工業製品です。一方、主な輸入品目は原油や工業製品の原材料などで、輸出入ともに現在中国が最大の貿易相手国となっています。 出所:韓国銀行

2. 外貨準備



好調な輸出や投資資金の流入により、外貨準備は1997年のアジア通貨危機時の水準(約300億ドル)から大きく拡大しており、国際的信用力が高まっています。2008年7月末時点では、中国や日本などに次いで世界第6位の水準となっています。 出所:韓国銀行



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『この国どんな国？』

各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、
様々な国の本当の姿をお届けします。



今回ご紹介する国は
「韓国」

新政権の誕生と747ビジョン

1. 新政権の誕生



(写真 ロイター)

2007年12月に行われた韓国の大統領選挙で、最大野党ハンナラ党の李明博(イ・ミョンバク)氏(元ソウル市長)が、過半数近い得票数で圧勝しました。ビジネスフレンドリーな政策で活気ある経済を実現することを公約に掲げて当選した財界出身の李明博新大統領に対し、国民の期待は高まっています。

2. 747ビジョン

イ・ミョンバク大統領は、下記の3項目を5年間の大統領在任期間中に達成するという、「747ビジョン」を目標に掲げています。

- ⑦ 年平均経済成長率7%
- ④ 1人当たりGDP4万ドル
- ⑦ 世界7大経済大国入り

3. 新大統領の経済公約

中期的な目標である「747ビジョン」と、雇用創出を実現するために、イ・ミョンバク政権は次のような経済政策を発表しています。

李明博大統領の主な経済公約

- ① 法人税率の引き下げ(最高税率25%→20%)
- ② 政府系銀行の民営化
- ③ 中小企業の育成
- ④ 朝鮮半島大運河建設
- ⑤ 教育・医療費等の所得控除拡大
- ⑥ 石油関連税の減税
- ⑦ 高速道路料金の引き下げ
- ⑧ 不動産関連税の減税

4. 大規模減税(案)

<7%成長を可能とする経済への転換>

- ① 民間部門活性化のため租税負担率を引下げ
- ② 投資促進のため低税率の仕組みへと転換
- ③ 国家の債務を弾力的に管理

政府が9月に発表した大規模減税案

	現行	改正後
所得税	8-35%	6-33%
法人税	最高税率 25% 最低税率 13%	最高税率 20% 最低税率 10%

グローバルな経済不振の中、経済公約を実現するためにイ・ミョンバク政府は今年9月大規模な減税案を発表し、立法化を推進しています。この減税案の主な内容は、2012年までの5年間で所得税や法人税など総額約2.5兆円規模の大規模な減税を実施し、個人消費や企業の設備投資の回復を促すことです。

- 747ビジョンの実現
- 300万人の雇用を創出

出所:各種報道資料を元にスパークス・アセット・マネジメントが作成



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。



『この国どんな国？』

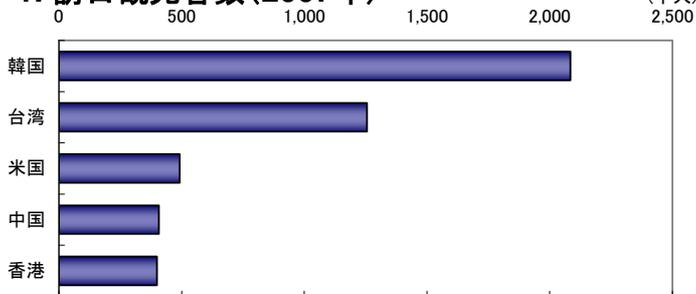
各国の駐日大使館や関係機関を訪問して、
様々な国の本当の姿をお届けします。



今回ご紹介する国は
「韓国」

深まる日韓関係

1. 訪日観光客数(2007年)



日本を訪れる韓国人観光客の数は年々増加しています。2007年は前年比29.1%増の約208万人が日本を訪問し、国別順位では韓国が断トツの第1位でした。

これは、日韓間の定期航空便の拡充や短期間の査証免除効果の他、日本への関心の高まりと共に距離的にも近い日本への旅行が脚光を浴びたためと考えられます。

出所：国際観光振興機構

2. 韓国での日本ブーム

- 小説 「世界の中心で愛を叫ぶ」が320万部の大ベストセラーに。人気作家は奥田英朗、宮部みゆきなど。
- ドラマ 「のだめカンタービレ」や「ごくせん」など日本で人気のドラマは韓国でも人気。「白い巨塔」はリメイク版が製作され、大ヒットとなった。
- 音楽 尾崎豊の「I LOVE YOU」や中島美嘉の「雪の華」などが韓国語でカバーされ、ヒットした。



日本では「冬ソナ」をきっかけとした「韓流」ブームが巻き起こりましたが、韓国でも一部若者の間で「日流」と呼ばれる日本ブームが起こっています。

小説やドラマ、音楽をはじめ、ファッションや食べ物に至るまで、あらゆる分野で日本のものが受け入れられるようになってきています。

スポーツ・文化

1. サッカー、野球が人気



2002年に日韓W杯が開催されましたが、韓国ではサッカーの人気非常に高く、そのレベルも年々あがってきています。近年ではパク・チソンのように、欧州の名門クラブで活躍する選手も出てきています。

同様に野球の人気・レベルも高く、多くの選手が米国のメジャーリーグや日本のプロ野球で活躍し、北京オリンピックでは韓国チームが見事に金メダルを獲得しました。

2. 韓国料理

日本にも韓国料理の店はたくさんありますが、東京の白金には、日本における「韓流」ブームの火付け役となった「ヨン様」ことペ・ヨンジュンがプロデュースする高級韓国料理店、高矢禮「ゴシレ」(右上)があります。2008年9月には名古屋に2号店がオープンする予定になっており、「韓流」ブームの勢いはまだまだ続きそうです。



訪問を終えて

韓国は我々日本人にとって非常になじみの深い国で、経済構造も日本とよく似ています。現在韓国経済は所得格差の拡大や、若年層の高い失業率、そして資源価格の高騰に伴うインフレ圧力に苦しめられています。しかし韓国では過去に何度もこのような苦境を乗り越えてきた経験があり、十分な外貨準備などで財務基盤もより強固なものになっています。このような厳しい経済環境の中で国民の期待を一身に背負って誕生したイ・ミョンバク大統領は、過去に民間企業のCEOとして、またソウル市長として様々な改革を実現してきた実績があり、今回もその手腕に期待したいところです。

出所：各種報道資料よりスパークス・アセット・マネジメントが作成

(これらは全て2008年9月現在の情報です)

取材・編集：スパークス・アセット・マネジメント(株) 事業開発部



本資料は、スパークス・アセット・マネジメントが情報提供のみを目的として作成したものであり、金融商品取引法に基づく開示書類ではありません。また特定の有価証券の取引を勧誘する目的で提供されるものではありません。スパークス・アセット・マネジメントとその関連会社は、本資料に含まれた数値、情報、意見、その他の記述の正確性、完全性、妥当性等を保証するものではなく、当該数値、情報、意見、その他の記述を使用した、またはこれらに依拠したことに基づく損害、損失または結果についてもなんら補償するものではありません。ここに記載された内容は、資料作成時点のものであり、今後予告することなしに変更されることもあります。また、過去の実績に関する数値等は、将来の結果をお約束するものではありません。この資料の著作権はスパークス・アセット・マネジメントに属し、その目的を問わず書面による承諾を得ることなく引用または複製することを禁じます。